

市議会議員
かけのまち子
電話/Fax 53-7727
kakenom@xj.commufa.jp



市議会議員
みわ 陽子
電話/Fax 54-6712
yokko0520mi@yahoo.co.jp



NO451 2020.3.10
日本共産党江南市委員会

あすの江南

前市議 森ケイ子 電話/Fax 57-2753
前市議 東よしき 電話/Fax 54-7977

* 困り事は早めにお気軽にご相談ください

日本共産党江南市議員団 HP

3月議会
開会中

10,591 筆の請願署名

「江南市に巡回バスを走らせる会」が提出

江南市議会3月定例会に、「江南市に巡回バスを走らせる会」から巡回バスの実現を求める請願が10,591筆の署名を添えて提出されました。紹介議員は日本共産党議員団の2人。

請願は、建設産業委員会に付託されることが決まり12日(木)午後には審議予定です。新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、今議会の本会議場、委員会室内での傍聴は中止となっていますが、請願者側から5人の意見陳述と傍聴が認められています。

1万人を超える方々が注目し、強い期待を寄せる請願です。審議を尽くして、市民の切実な願いに応える結論を出すことが求められます。



市役所1階セミナー
レビ前で議会質問を
見守る市民の方々



署名第一次分の9946筆を議会開会日(2/25)に提出する請願代表者の岩田さん

具体例も財源も示し、巡回バス実現を一般質問

みわ陽子議員



巡回バスの件では、10,591名の請願署名が提出されたこと。熱い市民の願いに応じて巡回バスを走らせようと様々な角度から必要性を訴えました。

視察したみよし市の、巡回バスと乗り合いタクシーを組み合わせ、両方乗っても100円という公共交通を紹介。年々利用者が増え1便あたり15人にのぼっているなど具体的な例をあげて実現を求めましたが、市当局は従来の答弁の繰り返しでした。

かけのまち子議員



巡回バス実現の2つの財源について質問。国の補助制度として、複数の自治体にまたがる基幹系統バス路線に対し、収支差の2分の1が助成されることや、赤字分の80%やバス購入費の80%が特別交付税で措置されること。

県内の多くの自治体がこれらの制度を活用し巡回バスを走らせていることなど豊富な資料をもとに、巡回バス実現の財源を明らかにしました。

コロナウイルス感染症への対応で市に要望書

日本共産党議員団は、3月5日、市民からの声をもとに、議長を通し市長に要望書を提出しました。主な内容は

- ① 学童保育、自主登校教室の現場の声を聞き、速やかな改善を。
- ② 自主登校や学童保育の児童に、ストレスがたまらないよう運動場で遊べるように。
- ③ 自主登校と学童保育参加の児童に給食提供の検討を。
- ④ 給食センターや公共施設の閉鎖等で仕事が減少する非正規職員には、他の部署の仕事などを確保し、賃金が減らないように。
- ⑤ 仕事の減少、客の減少などで打撃を受けている市内中小零細業者の実態を把握し相談に応じる窓口の設置を。
- ⑥ 市予備費も活用し、学童保育など保護者負担の増加がないよう予算措置をとること。

県企業庁を活用し、曾本の優良農地を大規模工業団地に造成方針

右写真真は、昨夏の予定地



3月9日の全員協議会で、策定中の「曾本地区工業用地整備方針」について報告がありました。

市南部、曾本地区の優良農地を、県企業庁を活用し大規模工業団地に造成する計画。予定地から遺構が発見されて発掘調査が必要となり、市の財政負担を伴う周辺道路整備なども必要。整備面積を縮小するかどうか、3月議会委員会での十分慎重な検討が必要になっています。(詳細は次号で)